

## 田辺工業高

## 技能検定で県から表彰

## 生徒と卒業生の6人

国家資格の技能検定の実技試験で優秀な成績で合格したとして、田辺工業高校の2、3年生5人と卒業生1人が県から表彰を受けた。2017年度に実施された技能検定が対象で、県によると、同じ高校から6人も表彰されることは珍しいという。

技能の大切さを知ってもら

うことや受検者の意欲向上に

つなげようと、県が毎年表彰

している。表彰式はこのほど、

和歌山市の県民文化会館で開

かれた。

田辺工業から表彰された

のは電気電子科2年生の山崎

海翔君、城祐輝君、畑谷潤君、

平井祐次郎君、同科3年生



県から表彰された田辺工業高校2年生の4人

の楠本元成君、合格時は同科3年生で現在は近畿職業能力開発大学校1年生の前芝屋也さん。いずれも3級技能士の部・電気機器組み立てのシークエンス制御作業を受けた。試験は指定の動作をプログラムして機械を動かす内容。生徒は試験に向けて2カ月間練習し、生徒同士で教え合うなどして技術を高めたといい

う。

山崎君は「本番は緊張したけど、このような結果を残せてうれしかった」、城君は「努力したかいがあった。将来はこの資格を生かせる仕事に就きたい」と話した。

紀南では他に、次の皆さんが技能検定優秀賞を受賞した。

【1級技能士の部】防水施工Ⅱ改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業で打越太志さん(田辺市芳養町)、アクリルゴム系塗膜防水工事作業で阪本和弘さん(串本町和深)

【2級技能士の部】機械加工Ⅱホブ盤作業で大野真伍さん(印南町丹生)